

第7回「災害対策セミナー in 東京」

(一社)建設コンサルタンツ協会関東支部、(一社)東京都測量設計業協会及び(一社)東京都地質調査業協会(以下「3団体」という。)は、平成25年6月25日に東京都との間で、災害時等における設計、測量、地質調査等の応急対策業務に関する協定を締結するとともに、東京都建設局・港湾局との間で各局の所管業務の実施に関する細目協定を締結しております。

<協定のポイント>

- ・首都東京における災害時等において、東京都が管理する道路、港湾などの施設の被害状況を迅速に把握し早期に対策を実施するために、3団体に対して都が協力要請を行う
- ・3団体は要請に基づき、できる限り速やかに応急対策業務を実施する
- ・都と3団体の協議事項において、応急対策業務の費用負担や損害の負担等について定めている

東日本大震災の発生後14年が過ぎ、現在も復興事業は進められていますが、その後も2016年に熊本地震、昨年1月に能登半島地震が発生し甚大な被害が出ています。また、8月には、「首都直下地震」とともにその切迫性が指摘されています「南海トラフ地震」の臨時情報が気象庁から初めて発表され、「南海トラフ巨大地震」への注意が呼びかけられました。さらに、首都圏での大規模水害や火山噴火の発生も懸念されています。

このような状況を踏まえ、大規模災害の発生に備えるための防災・減災の取り組みについて考えるセミナーを東京都と3団体の連携により開催いたします。

各協会会員の皆様におかれましては、是非奮ってのご参加をお願いいたします。

* * *

テーマ : 首都東京における直下地震等の大規模災害に向けた
防災・減災の取り組みについて

日時 : 令和7年9月30日(火) 13:00～17:00

会場 : 新宿区立角筈区民ホール(新宿区西新宿4丁目33番7号)

電話03-3377-1372

主催 : 一般社団法人 東京都測量設計業協会
一般社団法人 建設コンサルタンツ協会関東支部
一般社団法人 東京都地質調査業協会

後援 : 東京都

対象 : 3団体協会会員等(参加費無料)

CPD : 各団体関係CPDポイント(申請中)